

< 報道関係各位 >



フィリピン・タバコ市と提携 雇用創出のための就労支援共同プロジェクトを開始 地域に根ざした持続可能な生計支援を推進

毛髪・美容・健康・医療のウェルネス事業をグローバル展開する株式会社アデランス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 鈴木 洋昌）のグループ会社でウィッグの製造を行うアデランス・フィリピン社は、フィリピン共和国アルバイ州タバコ市と提携し、主に地域の女性を対象にした雇用創出共同プロジェクトを本年 1 月から開始します。プロジェクト開始に先立ち、2025 年 12 月 15 日（月）に調印式を執り行いました。

本プロジェクトは、タバコ市が推進する持続可能な生計プログラム（The Sustainable Livelihood Program）の一環として実施されるものです。求職者が一定期間研修に参加し、研修修了後は、適性を踏まえた就労機会が提供され、安定した収入機会の創出と自立支援につなげていきます。

当社は、郊外にあるタバコ市の公共交通の制約や産業の少なさから、女性が就労意欲を持ちながらも安定した就労機会が限られている背景を知り、新たな働く選択肢を提供することを目的に提携を決定しました。本取り組みでは、アデランス・フィリピン社は、毛植え作業の研修機会と雇用機会を提供します。調印式を経た今月以降、本格的な人員募集と研修開始を予定しており、将来的には 300 名規模の雇用創出を視野に、地域経済の活性化と貧困削減への貢献を目指します。

< アデランス・フィリピン社 社長 千藤 伸一 コメント >

フィリピンに拠点を持つ日系企業として、タバコ市と連携し、雇用創出と地域活性化に貢献できることを嬉しく思います。アデランス・フィリピン社としても、働く意欲の高い方々の安定した雇用につながることを期待しています。



（左から）アデランス・フィリピン社 社長 千藤伸一、タバコ市 市長 レイナルド・ブラガイス氏、アデランス・フィリピン社 工場長 安楽俊二、タバコ市 第 1 市議会議員 サルバシオン・バリンビン氏

■アデランス・フィリピン社の概要

所 在 地：N14047 Clark Premier Industrial Park, M.A. Roxas Highway, Clark Freeport Zone,
2023, Pampanga, Philippines

設 立：2002 年

主な業務：アデランスグループのオーダーメイド・ウィッグの製造・輸出

■アデランスの CSR 活動について

アデランスグループの CSR 活動は、「社会的価値を持った活動」をさらに深め、広げていくことで、お客様や社会からの信頼に基づいた、健全で永続的な企業成長を目指すものです。こうした活動を「事業と一体化した価値共創型 CSR」として進めています。



■アデランスの SDGs に対する取り組み

アデランスグループは、グローバルに事業を展開する企業として、SDGs で掲げられる、世界が直面するさまざまな課題と真摯に向き合い、事業を通じた社会課題の解決を図ることで、持続可能な社会の実現に寄与し、持続的な成長を目指していきます。



株式会社アデランスは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



株式会社アデランスは、「Everything for a smile(すべては笑顔のために)」をコーポレートスローガンに制定しています。海外を含むグループ会社共通の理念とし、グローバルウェルネスカンパニーとして、これからも社会に笑顔の輪を広げ、夢と感動を提供し続けていきます。